

取扱説明書

スマート心拍ブレスレット



本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます
ます、ご使用前に本取扱説明書をよくご覧下さいませ。

一、ブレスレットの設定

iOSまたはAndroid設備のVeryFitProアプリケーションにてブレスレットをご設定ください、手順は以下の通りとなります:

備考: 設備システムハードウェアプラットフォームは以下の条件を満足する必要



iOs 7.0またはiOs
7.0以上バージョン



Android4.4または
Android4.4以上バージョン



ブルートゥース 4.0
をサポート

1、VeryFitProをダウンロードする

方法1: キーワードを検索してダウンロードする

Apple Storeまたはアンドロイドアプリにて“VeryFitPro”を検索してダウンロードします;

方法2: 二次元コードをスキャンしてダウンロードします。

ウィーチャット及びそのたのスキャンツールにてインタフェース内のダウンロードリンクを開けない場合があるため、これらをコピーしてブラウザにて開いてください。



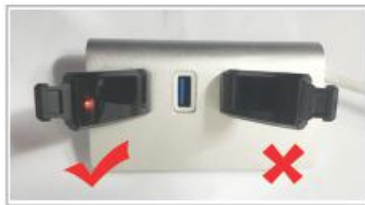
2. 製品のアクティベーションと取付け

初めてご使用の場合は充電にて製品をアクティベーションし、それから充電し、消費電力を確保し、プレスレットは自動的にパワーオンします。

取出し：バンドを引離して、プレスレット本体を取り出します。



チップ側をUSBポートに差し込み、充電します
(逆差しをご注意ください、電圧電流要求：5V/500mA)



取付け：プレスレット本体を腕バンドカード槽に取付けます





装着：バンドの適当な長さを調整し装着します。

3、タッチボタン



タッチボタンをクリックすると：
インターフェースを切り替えます。
タッチボタンを長押しすると：
入ります

4、VeryFitProアプリを開いて、マッチングを完成させます。



携帯電話のBluetoothを開いて、VeryFitProアプリを開き、検索欄にて相応のプレセットを選び、プレセットのタッチパネルをスライドし、設備をウエイクアップし、バインディングを完成させます。

ブレスレットを知る

1、装着方式

ブレスレットを腕にお付けください、腕骨の2cmのところを平置きし、腕時計の付け方とほぼ同じです。

2、心拍数モニタリング

心拍数モニタリング結果がもっと正確になるために、運動時にブレスレットを上の上側の位置にお付けし、普段よりややきつめにお付けください。

3、心拍数測定

ブレスレットはデフォルトに自動心拍数測定機能をオンし、一日中に自動的に心拍数を測定します。

4、使用時間

通常8日間ぐらい使用可能

5、インターフェース説明

タッチボタンをクリックして順番通りに表示します



時間 データーモード 心拍数モード アラームモード 運動モード

機能紹介

1.1 時間モード



説明:

時間文字盤はapp設備モジュールの中にあり
>もっとの中に切換えます

[タッチボタンをクリック]次のモードに入ります:
データーモード

1.2 データーモード



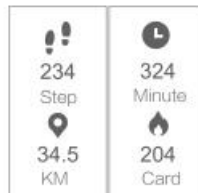
[タッチボタンをクリック]次のモードに入ります:
心拍数モード。

[2sほどタッチボタンを長押し]データーチェック子モードに入ります。

1.2.1 データーチェック子モード

[タッチボタンをクリック]次の子モードに入ります

注意: データ調べのサブモードにある最後のインターフェースに、タッチボタンをクリックしてデータ調べモードに戻す。



1.3 心拍数モード



説明： 心拍数インターフェースに1sほど止まった後に、心拍数測定を開始し、正確なデータを測定できるまではを表示、正確なデータを測定した後にデータを表示します。
[タッチボタンをクリック]次のモードに入ります：
アラームモード（Alarm Mode）

1.4 アラームモード（Alarm Mode）



説明： applにアラーム機能を設置してから、表示されます。



[タッチボタンをクリック]次のモードに入ります：運動モード。
[2sほどタッチボタンを長押し]目覚まし時計の知らせをON/OFFにする

1.5 運動モード



[2sほどタッチボタンを長押し] 運動開始モードに入ります
[タッチボタンをクリック] 次の運動モードに入ります。もし次の運動モードがなければ、時間インターフェースモードに戻します。

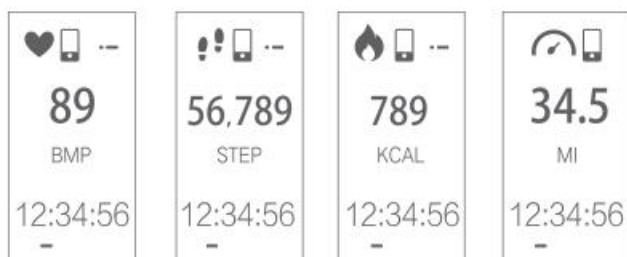
説明：運動モードの種類はAPPで選択できます（APPが軌跡記録をサポートできる運動が四種類あり、その他の活動が10種類有ります。）

1.5.1 運動開始モード



運動開始インターフェースに入ります。
3-2-1-GOの後に、運動進行中のインターフェースに入ります。

1.5.2 運動中モード

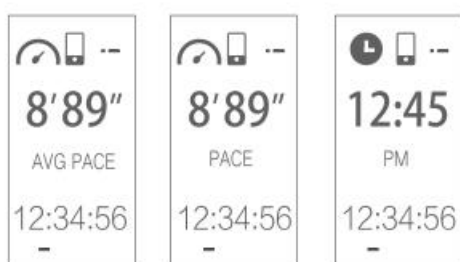


心拍数

歩

カロリー

マイル



平均速度

歩調/速度

下午 午後

[タッチボタンをクリック] 次の運動中子モードに入ります。
[2sほどタッチボタンを長押し] データ調べの任意のインターフェイスで、2S長押しすれば、運動モードから退出します。
説明: APPに接続した上に、且つAPPと同じ時間で開始したサイクリング運動であれば、ペース、距離を表示します。
それ以外なら、表示しません

1.5.3 運動終了モード

1) 運動時間が一分間以下であれば、ユーザーにデータを保存しないと知らせます。

「タッチボタンをクリックする」運動メインインターフェースモードに入ります。(運動終了データ調べのインターフェースを表示しません)

運動時間が短すぎるので、保存しない

2) 運動時間が一分間以上であれば、運動終了の知らせを表示します。

運動終了データ表示モードに入ります。



いいね

3) 運動終了データ表示モード:



ステップ、距離 時間、キロカロリー ペース、心拍数

「タッチボタンをクリックする」切替して、次の運動終了データ表示モードに入ります。最後の運動データインターフェースをクリックすれば、運動モードのホームページに戻ります。

1.5.4 運動時の事件注意

1) 動かないと、運動モードから退出するという知らせ。

「タッチボタンをクリックする」自動的に運動モードから退出するという知らせをキャンセルします。

動きがなく、
15秒の後、
退出する。

1.しばらく（15分間）動かなければ、終了する前の15 sに知らせます。

2.再び動きますと、自動的に運動モードから退出するという知らせをキャンセルします。

3.運動モードから自動的に退出するというカウントダウン知らせが終了するまでに、操作がなければ、運動モードから自動的に退出します。

2) ストレージが不足して強制的に運動モードから退出すると知らせます。



ストレージが不足する

「タッチボタンをクリックする」ストレージが不足して、運動モードから強制的に退出するという知らせを確認します。

説明：運動データは、プレスレット側のメモリが不足する時に、ユーザーに運動モードから退出すると知らせます。

3) バッテリーの電力が消費されて、運動モードから強制的に退出すると知らせます。

「タッチボタンをクリックする」電力が消費されるで、運動モードから強制的に退出するというを確認します。

説明：運動過程中、電力が低い場合、運動を一時停止して、電力が低くて運動モードから強制的に退出すると知らせます。



電力が消費される

4) 電力が低くて運動モードに入れないという知らせ。



「タッチボタンをクリックする」電力が低くて運動モードに入れないと確認します。

説明: 設備が低い電力モードの状態にある時に、ユーザーが運動をスタートする時に、知らせます。

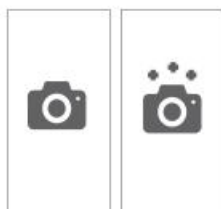
1.5.5 運動時の操作異常の状況(1.2.6)

知らせを待っています。



「タッチボタンをクリックする」待っているという知らせから退出します。

1. 撮影制御モード



入る方法: APPで入り、設備が成功的に撮影モードに入りました。
撮影方法: 振る/腕上げ/タッチボタンをクリックします

退出方法:

1. タッチボタンを長押しして、撮影モードから退出します。
2. APPが撮影モードから退出して、プレスレットが撮影モードから退出します。

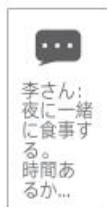
2. より多くの注意モード



1) 着信のお知らせ

タッチボタンをクリックして、知らせをキャンセルします。
タッチボタンを長押しして、電話を切ります。

説明: APPで着信知らせを開いて設置する事が必要です。



2) メッセージのお知らせ

複数ページのメッセージがある時に、タッチボタンをクリックして残ったメッセージを見ます。
説明: APPで設置することが必要です。

3) アラームお知らせ



アラームお知らせ：APPにて設定が必要です

アラームタイプ：



起きる



薬を飲む



寝る



パルパティエー



デート



運動



打合せ

4) 長時間座りのお知らせ



目覚まし時計のお知らせ：APPで設置することが必要です。

タッチボタンをクリックする：知らせをキャンセルします。

5) 目標完成のお知らせ



目標完成の時に、プレスレットが振動して、このインターフェースが表示されます。タッチボタンをクリックする：知らせから退出します。

6) 低電力のお知らせ



電力が低くて、タイムリーに充電してください。

7) 設備異常のお知らせ



説明：設備の異常が発見された時に、設備を起動する度に、このインターフェースが表示されます。

状態コード：

- 01加速度センサー異常を意味します。
 - 02心拍数センサー異常を意味します。
 - 03タッチic異常を意味します。
 - 04flash異常を意味します。
-

製品パラメータ

製品型名: ID115Plus HR

電池容量: 65mAh

動作電圧: 3.7V

本体重量: 約30g

シンクロ方式: ブルートゥース 4.0

動作温度: -10°C-45°C

防水レベル: IP67

使用時間: 8日間ぐらい

製品周波数: 2402-2480MHz

最大発射電力値: 0dBm

電子情報製品有毒有害物質の声明



本製品は欧州連合ROHS標準に適合し、IEC 62321 と欧州連合RoHS指令 2011/65/EU及びその修正指令を参考したものであることを声明致します。

よくある質問 FAQ

◆マッチング時にブレスレットを探せない？

① あなたの携帯電話がブルートゥースを繋げたかどうか、携帯電話が“サポート範囲内”であることをご確認ください。

② マッチング時に、ブレスレットと携帯電話を0.5M範囲内にあることをご確認ください、マッチングが完了後にブルートゥースの通信範囲は7m以内であります。

③ ブレスレットが消費電力を持っているかをご確認ください、充電後にまだ探せなければ、我々までご連絡ください。

◆ たまにブルートゥースが繋がれない現象が発生？

① 一部の携帯電話のブルートゥース サービス再起動時にはたまに異常が発生し、当該現象に発生させます。

② 普通の場合は携帯電話ブルートゥースまたは携帯電話を再起動すれば、正常に繋がれます。

◆ どうやって出荷時の設定へリセットしますか。

ブレスレットと携帯電話は既に繋がり、アプリにて“私のシステム設定”に入り、“設備を再起動”を選んでください。

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) this device may not cause harmful interference, and
- (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

CAUTION

RISK OF EXPLOSION IF BATTERY IS REPLACED
BY AN INCORRECT TYPE.
DISPOSE OF USED BATTERIES ACCORDING
TO THE INSTRUCTIONS



Old electrical appliances must not be disposed of together with the residual waste, but have to be disposed of separately. The disposal at the communal collecting point via private persons is for free. The owner of old appliances is responsible to bring the appliances to these collecting points or to similar collection points. With this little personal effort, you contribute to recycle valuable raw materials and the treatment of toxic substances.

激活 Windows
转到“设置”以激活 Windows